

依据最新教材编写

中日交流

# 标准日本语

同步辅导与强化训练

(初级下)

主 编 · 池建新 张 薇  
编 者 · 陈道竞 周 钰



东南大学出版社  
SOUTHEAST UNIVERSITY PRESS

依据最新教材编写

# 中日交流 标准日本语

同步辅导与强化训练

初级下

主编 池建新

编者 陈道亮



东南大学出版社

SOUTHEAST UNIVERSITY PRESS

• 南京 •

## 内容提要

《中日交流—标准日本语同步辅导与强化训练》(初级下)在编写上力求实用,重点突出。通过对应讲解每一课的重点词汇、基本句型、语法,让读者能够系统、全面地学习和掌握初级日语中的基本句型、语法及词汇等多个知识点。同时为便于读者阶段性地检验自己的学习效果,在重点讲解的基础上,设计了多种题型的综合练习、单元自测、模拟试题,并附有详细的参考答案。

## 图书在版编目(CIP)数据

《中日交流标准日本语》同步辅导与强化训练. 初级.  
下/池建新,张薇主编. —南京:东南大学出版社,2016. 7

ISBN 978-7-5641-6618-2

I. ①中… II. ①池…②张… III. ①日语—自学参  
考资料 IV. ①H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2016)第 154192 号

## 《中日交流标准日本语》同步辅导与强化训练·初级(下)

|      |                                                                            |       |                       |
|------|----------------------------------------------------------------------------|-------|-----------------------|
| 主 编  | 池建新 张 薇                                                                    | 责任编辑  | 刘 坚                   |
| 电 话  | (025)83793329/83790577(传真)                                                 | 电子邮件  | liu-jian@seu. edu. cn |
| 出版发行 | 东南大学出版社                                                                    | 出 版 人 | 江建中                   |
| 地 址  | 南京市四牌楼 2 号                                                                 | 邮 编   | 210096                |
| 销售电话 | (025)83794561/83794174/83794121/83795801/83792174<br>83795802/57711295(传真) |       |                       |
| 网 址  | http://www. seupress. com                                                  | 电子邮件  | press@seupress. com   |
| 经 销  | 全国各地新华书店                                                                   | 印 刷   | 南京玉河印刷厂               |
| 开 本  | 890mm×1230mm 1/32                                                          | 印 张   | 11. 875               |
| 字 数  | 350 千字                                                                     |       |                       |
| 版 次  | 2016 年 7 月第 1 版第 1 次印刷                                                     |       |                       |
| 书 号  | ISBN 978-7-5641-6618-2                                                     |       |                       |
| 定 价  | 28. 00 元                                                                   |       |                       |

\* 未经许可,本书内文字不得以任何方式转载、演绎,违者必究。

\* 东大版图书,如有印装错误,可直接向发行部调换,电话:025-83791830。

《中日交流—标准日本语》是人民教育出版社和日本光村图书出版株式会社精心合作编写的一套精品日语教科书。该书从老版到新版累计发行达千万册,说明此教材充分考虑到了中国人学习日语的特点,不仅重视日常会话的实用性,而且循序渐进有计划地选择了词汇、句型和语法项目,并采用了大量新颖、活泼的插图,内容富有趣味性和启发性。同时搭配了详细的解说和练习,让我们可以轻松学到系统、纯正、自然优美的标准日本语。该书从面世以来就一直深受广大日语学习者的欢迎,其新版的出台,使这套名教材更具有时代气息,焕发出了新的光彩。

为使广大新版《中日交流—标准日本语》的读者更好地使用该书,并能够随堂客观地检验自己学习和掌握的效果,我们一同编写了这套《中日交流—标准日本语同步辅导与强化训练》(初级上、下)自学辅导用书,该套书对新版《中日交流—标准日本语》(初级上、下)每课中的重点词汇做了补充注释,对句型、语法进行了提炼和解析,为每课都设计了检验自身学习效果的自测练习并附了详细的答案,所以该书不仅可以同新版《中日交流—标准日本语》(初级上、下)配合使用取得较好的学习效果,而且也可以供以其他教材作为课本或具有日语语音知识的各类日语初学者使用。编著者周钰和

陈道竞两位年轻才女尽量从学习者的立场出发,花费大量时间和心血对教材中的内容进行了专业的剖析和讲解,南京审计大学文学院的张薇博士作为主编对书稿进行了全盘的文字润色和校对工作。正是她们的付出使得这本书可以帮助不同层次的学习者从中汲取各自所需的精华和养分。最后,在该套书的编写过程中,还得到了南京大学外国语学院汪平副院长、东南大学外国语学院刘克华副院长、南京农业大学外国语学院游衣明副院长、南京国际关系学院周浩副教授、南京师范大学日语系林敏洁教授、季爱琴教授、三江学院揭侠教授等南京日语界专家同仁和东南大学出版社刘坚编审的热情支持和宝贵的建议,在此一并表示衷心的感谢!

由于编著者水平所限,书中难免还有一些错误或不足之处,衷心希望广大的读者及日语界同仁批评指导。

编著者

2016年春于金陵·随园

|                                       |            |
|---------------------------------------|------------|
| <b>第七单元 森赴北京 .....</b>                | <b>1</b>   |
| 第 25 課　これは明日会議で使う資料です .....           | 1          |
| 第 26 課　自転車に2人で乗るのは危ないです .....         | 13         |
| 第 27 課　子供のとき、大きな地震がありました .....        | 28         |
| 第 28 課　馬さんはわたしに地図をくれました .....         | 38         |
| 第七单元自測 .....                          | 49         |
| <b>第八单元 余暇 .....</b>                  | <b>57</b>  |
| 第 29 課　電気を消せ .....                    | 57         |
| 第 30 課　もう11時だから寝よう .....              | 70         |
| 第 31 課　このボタンを押すと、電源が入ります .....        | 82         |
| 第 32 課　今度の日曜日に遊園地へ行くつもりです .....       | 95         |
| 第八单元自測 .....                          | 105        |
| <b>第九单元 小野赴北京 .....</b>               | <b>111</b> |
| 第 33 課　電車が急に止まりました .....              | 111        |
| 第 34 課　壁にカレンダーがかけてあります .....          | 129        |
| 第 35 課　明日雨が降ったら、マラソン大会は中止です ...       | 142        |
| 第 36 課　遅くなって、すみません .....              | 155        |
| 第九单元自測 .....                          | 169        |
| <b>第十单元 游览北京 .....</b>                | <b>175</b> |
| 第 37 課　優勝すれば、オリンピックに出場することができます ..... | 175        |

|              |                                       |     |
|--------------|---------------------------------------|-----|
| 第 38 課       | 戴さんは英語が話せます .....                     | 184 |
| 第 39 課       | 眼鏡をかけて本を読みます .....                    | 196 |
| 第 40 課       | これから友達と食事に行くところです .....               | 208 |
| 第十单元自测       | .....                                 | 217 |
| <b>第十一单元</b> | <b>在北京的工作情况</b> .....                 | 224 |
| 第 41 課       | 李さんは部長にほめられました .....                  | 224 |
| 第 42 課       | テレビをつけたまま、出かけてしまいました ...              | 234 |
| 第 43 課       | 陳さんは息子をアメリカに留学させます .....              | 245 |
| 第 44 課       | 玄関のところにだれかいるようです .....                | 259 |
| 第十一单元自测      | .....                                 | 272 |
| <b>第十二单元</b> | <b>新的拓展</b> .....                     | 279 |
| 第 45 課       | 少子化が進んで、日本の人口はだんだん減っていく<br>でしょう ..... | 279 |
| 第 46 課       | これは柔らかくて、まるで本物の毛皮のようです<br>.....       | 290 |
| 第 47 課       | 周先生は明日日本へ行かれます .....                  | 301 |
| 第 48 課       | お荷物は私がお持ちします .....                    | 310 |
| <b>综合测试</b>  | .....                                 | 326 |
| <b>参考答案</b>  | .....                                 | 336 |
| <b>附录</b>    | .....                                 | 367 |
| <b>参考书目</b>  | .....                                 | 373 |

## 第七单元 森 赴 北 京

### だい 25 課

これは明日会議で使う資料です

#### 一、重点单词

1. 怪我(けが)(名・动3/他サ)受伤,负伤,过错,过失;损失。

★ けがをしました。/受伤。

★ 顔にけがをしました。/脸上有伤。

★ 知らないことに手を出してけがをしました。/对于不太了解的事情出手,结果损失了。

2. 泊まる(とまる)(动)住宿,过夜;停泊;值夜班。

★ あの新しい船が上海港に泊まっています。/那艘新船停泊在上海港。

★ 旅行で南京ホテルに一晚泊していました。/因为旅游在南京宾馆住了一晚。

★ 交替で病院に泊まります。/轮流在医院值夜班。

3. 結ぶ(むすぶ)(动)系,连接;结束;结成。

★ 二人を結ぶ絆です。/联系两人的纽带。

★ 髪を結びます。/扎头发。

★ あとは条約を結びます。/之后就签条约了。



★ 田中先生はいつも面白い物語で授業を結びます。/田中老师总是用有趣的故事作为课的结尾。

4. とる(动)拿,取;占领;除掉,删掉;记下;得到;摄影;消除,坚持;控制,操作。

★ あの新聞を取ってください。/请帮我拿那份报纸。

★ めがねを取ってください。/请取下眼镜。

★ 天下を取ります。/夺取天下。

★ この余計な文を取ってください。/请把这句多余的话删掉。

★ 手をとって、一緒に学校に行きます。/牵着手一起去学校。

★ 授業を聞きながら、ノートを取って下さい。/上课时,请一边听课一边做笔记。

★ 今回の国語の試験、何点取りましたか。/这次语文考试得了多少分?

★ 記念写真をとってください。/请拍张纪念照。

★ お風呂にはいって、疲れを取ります。/洗个澡消除疲劳。

★ 年をとると、体が弱くなってしまいました。/一上年纪,身体就变差了。

★ 会社から休みを取ります。/向公司请假。

★ 自分の立場を取ります。/坚持自己的立场。

★ 船の舵を取ります。/掌舵。

5. 生まれる(うまれる)(动)生,分娩;诞生;产生。

★ 双子が生まれました。/生了双胞胎。

★ どこで生まれましたか。/你出生在哪儿?

★ 新しい国家が生まれます。/新的国家将诞生。

★ よい結果が生まれました。/产生了好的结果。

6. チェックする(动)检查; 查对。

★ 出口を<sup>でぐち</sup>チェックします。/检查出口。

★ あの店を<sup>みせ</sup>チェックします。/核查那家店。

7. 豊か(ゆたか)(形动)丰富; 丰盈; 足够。

★ 彼は<sup>ゆた</sup>かな<sup>さいのう</sup>才能を持っています。/他拥有多样的才能。

★ 今の生活が<sup>ゆた</sup>かになってくる。/现在的生活变得富裕起来。

★ 私は<sup>ろうろう</sup>朗々として<sup>ゆた</sup>かな<sup>こえ</sup>声が好きです。/我喜欢洪亮饱满的声音。

★ 6尺<sup>ゆた</sup>かな人です。/足有六尺高的人。

8. 別に(べつに)(副)并不(接否定), 特别; 分开, 另外。

★ 別に<sup>べつ</sup>にたいしたことではありません。/并非是什么大不了的事情。

★ 一忙しいですか。/你忙吗?

一いいえ、別に<sup>べつ</sup>。/不, 不怎么忙。

★ この小説<sup>しょうせつ</sup>を別に<sup>べつ</sup>にしてとっておきます。/将这本小说单独放。

9. このあたり(名)这附近

★ このあたりは地下鉄<sup>ちかてつ</sup>の駅に近いから、とても便利<sup>べんり</sup>です。/这附近离地铁站很近, 十分便利。

★ このあたりは地価<sup>ちか</sup>が高くないから、若者<sup>わかもの</sup>が多くいます。/这附近的地价不高, 因此有很多年轻人。

## 二、语法句型

1. 动词简体句(作定语)+名词。

动词句作定语, 即: 在名词前面用动词简体形对该名词进行修饰。

具体说来,会用到“动词基本形”、“…ている”、“…た”、“…ない”等形式后续体言。以上形式归纳起来叫作动词的简体形(动词的连体形)。动词的简体形式在上册中已经有详细说明,在此不再赘述。

日语句子的成分与汉语相同,句子成分有:主语、谓语、宾语、补语、状语、定语、独立语、接续语等八个部分,只是有些成分的位置与汉语不同。比如,谓语是日语句子成分中最重要的成分,往往对句子意义起决定性的作用。典型的是日语的谓语成分一定出现在句末。但是,定语修饰体言时,日语和汉语一样,定语成分必须放在被修饰名词的前面。

修饰体言而形成的名词短语可以充当主语、宾语、对象语等各种成分。其中需要注意的是修饰名词的动词句(即小句的主语),其中的主语不能用“は”引出,而一定要用“が”引出,定语句中的“が”有时还可以用定格助词“の”代替。

★ これはわたしが昨日読んだ新聞です。/这是我昨天看过的报纸。(“わたしが”是小句主语,用来修饰名词“本”)

★ 教室きょうしつにいる人ひとは鈴木さんです。/在教室里的是铃木。

★ 椅子いすの上にあるのは携帯けいたいとノートです。/在椅子上的是手机和笔记本。

★ 帰国きこくする時にノートパソコンを買っていきます。/在回国时去买笔记本电脑。

★ 眼鏡めがねをかけている人は李さんですか。/戴着眼镜的是小李吗?

★ さっき私と話していた人は王さんです。/刚刚在和我说话的是小王。

★ 午前ごぜん買ったプレゼントは友達に送りたいです。/我想把上午买的礼物送给朋友。

★ それは中国から<sup>つた</sup>伝わった作り方です。/那是从中国传来的做法。

★ わたしは誰<sup>だれ</sup>もいないところにいきたいです。/我想去一个没有人的地方。

★ 毎日<sup>まいにち</sup>できるだけ一時間散歩していますが、天気<sup>てんき</sup>が悪くてやめる日<sup>ひ</sup>もあります。/每天都坚持散步一小时,但是也有时候因为天气不好而放弃。

★ 昨日<sup>きのう</sup>の授業<sup>じゅぎょう</sup>を休んだのは風邪<sup>かぜ</sup>を引いたからです。/昨天请假,是因为感冒了。

※ 持续体「…ている」和动词过去时简体「…た」也可以做定语。在表示状态的持续时,用「…ている」和「…た」都可以。如:

★ きれいな着物<sup>きもの</sup>を着ている人<sup>ひと</sup>=きれいな着物<sup>きもの</sup>を着た人<sup>ひと</sup>。/穿着漂亮和服的女性。

★ めがねをかけている人<sup>ひと</sup>=めがねをかけた人<sup>ひと</sup>。/戴着眼镜的人。

但是表示正在做某事时,只能用「…ている」。即:判断该动词是动作性动词还是状态性动词。一般来说,动作性动词,如:「書く、言う、食べる」的持续体表示动作正在进行;状态性动词(如:「着る、かける」以及一些自动词)的持续体表示状态的持续,结果的存续。如:

習<sup>なら</sup>った言葉<sup>ことば</sup>/学过的单词。——習<sup>なら</sup>っている言葉/正在学的单词。

読<sup>よ</sup>んだ本/读过的书。——読<sup>よ</sup>んでいる本/正在读的书。

## 2. 动词定语句+名词は/が…(名词/形容词/形容动词)です。

这是“定语句+名词”做主语的句型。主语当然用助词は或が来提示,因此は/が之前的主语<sup>の</sup>的定语成分用简体动词句。这是一个基本的陈述句型。

★ まだ読んだことがないのは夏目漱石の小説です。/夏目漱石的小说我还没看过。

★ 学生たちが使っている鉛筆はあの有名なメーカーのです。/学生们使用的铅笔是那家有名制造商的产品。

★ まだ勉強している人は田中さんです。/还在学习的是田中同学。

★ 私が勉強しているのは日本語です。/我现在学习的是日语。

※ 动词定语句+名词は/が…(形容词/形容词动词)です。这是一个基本的用形容词来描述主语的句子型。

★ 姉が作る料理がおいしいです。/姐姐做的菜很好吃。

### 3. 动词定语句+名词を/名词に/から/が…ます。

定语句+名词除了做主语,也可以在句子中充当宾语、对象、状语等多种句子成分。

★ ふるさとに戻ったお爺さんに手紙を送りました。/我给返回老家的爷爷寄了信。(ふるさとに戻ったお爺さん充当对象语)

★ 兄にもらった小説がすごく面白いです。/哥哥给我的小说很有趣。(もらった小説充当对象语)

★ わたしが買ったケーキを弟にあげました。/我把买来的蛋糕送给我弟弟了。(買ったケーキ充当宾语)

### 4. 形容词/形容词动词/名词+名词。

在上册中曾提到,形容词做定语来修饰名词,用形容词基本型+名词即可。此处相同,在名词前面接续形容词或名词,用来修饰名词,即作为名词的定语。接续的原则:名词+の+名词;形容词词干+な+名词。同样,形容词,形容词动词,名词分别作定语可以构成句子的主语,宾语,对象等多种成分。

★ これは小野さんの傘です。/这是小野的伞。

★ 赤い建物の前に白いコートを着ている女の子がいます。/  
红色建筑物前面有一个穿着白色外套的女生。

★ 日本語別科の先生は親切です。/日语别科的老师很热情。

★ やってみたいことがいっぱいあります。/想尝试去做的事有很多。

★ ちょっと大きいかばんが欲しいです。/我想要一个大一点的包。

★ 背が高く髪の色は茶色のは人はクラスメートの高山さんです。/个子高高、茶色头发的是同班同学高山。

★ 資源が豊かな国が少なくなりました。/资源丰富的国家越来越少。

★ にぎやかな大都市ではなく、静かな村に住みたいです。/我想住在安静的村庄里而不是繁华的大都市。

★ 色のきれいなスカートがほしいです。/我想要一件颜色漂亮的短裙。

※ 形容词, 形容动词, 名词作名词的定语, 只能遵照以上规律。在表示过去时的情况下, 只要在句尾体现即可, 不需要将作为定语的成分改成过去简体。

正确: 友達と一緒に公園に行って楽しい1日を過ごしました。/  
和朋友一起去公园, 度过了愉快的一天。

错误: 友達と一緒に公園に行って楽しかった1日を過ごしました。

## 5. “ところ”的用法。

「ところ」表示空间概念时时, 可以指具体的地方, 相当于“地方,

某处”。也可以是抽象概念中的地方,相当于“之处”。

★ 李さんはあのところにいます。/小李在那里。

★ この本を机の<sup>つくえ</sup>ところにおいてください。/请将这本书放在书桌那边。

※「ところ」还可以表示时间概念,当前面所接名词是表示“现在”的名词时,如:いま、現在,表示“现阶段,最近,目前”等现在的状况。

★ 一明日空<sup>あ</sup>いてる? ご飯でも食べに行かない? /明天有空吗? 一起去吃饭吧?

一今のところ大丈夫。/目前还没什么事。

★ スーパーの出口<sup>でぐち</sup>のところで待っていてください。/请在超市出口处等我。

★ 大変<sup>たいへん</sup>お忙しいところを邪魔<sup>じやま</sup>して申し訳<sup>わけ</sup>ございません。/在您如此忙碌之际打扰您真的很抱歉。

## 6. おおきな和小さな。

「<sup>おお</sup>大きな」、「<sup>ちい</sup>小さな」是饱含主观形容色彩的连体词。它不能单独使用,一定要后续体言,而不能作为谓语来结句。意思是“大,巨大,重大,伟大,深刻”。反义词是「<sup>ちい</sup>小さな」,意思是“小,微小”等。

★ 友達<sup>ともだち</sup>が成功<sup>せいこう</sup>したというお知らせで大きな<sup>おほき</sup>喜び<sup>よろこ</sup>を感じ<sup>かん</sup>じます。/我因为朋友成功的喜讯而感到十分欢喜。

★ 彼は大きな荷物<sup>にもの</sup>を持っています。/他提着大行李。

★ 小さな<sup>ちい</sup>かばん<sup>かばん</sup>がほしいです。/我想要小小的包。

## 7. …た。

「た」是过去完了助动词又称时相助动词、过去助动词。在用言、助动词的连用形后,表示“该动作的‘过去、完了、实现’和‘结果继续存

在””,而且在五段活用动词的连用形后时常发生音便,其中拨音便或「ガ行」的「い音便」时,要把「た」浊音化为「だ」。无连用形、命令形。

此外,「た」还表示意义,例如“忽然想起”以及“发现”。注意此处的发现不是发现了最初的东西,而是找到了一直寻找的或者以为丢失了的东西,「た」形表示的是前文的内容。

★ 小さいころよく公園で遊んだね。/小时候经常去公园玩。(说话当时回想的情况)

★ あっそうだ。今日の午後三時に会議があった。/啊,对了!今天下午三点钟开会。(差点忘了)

★ 今日は日曜日だったね。/今天是周日来着。(忽然想起)

★ あっ、猫はそこにいたぞ。/啊,小猫在那里。(发现小猫的所在地)

8. …あたり…。

辺り(あたり)单独使用时表示视力所及范围环境;前接定语或构成复合词时,表示以该词为中心的大致时间或地点;接人称词后表示以其为大致的标准,尺度。あたり前面接续时间、数量词,相当于“大约,大概”。

★ 私の住んでいる辺りにはデパートが多いです。/我住的附近有很多商场。

★ 来週あたり、もう一度図書館に行こう。/大概在下周我们再去一次图书馆吧。

辺(へん)只能与指示连体词「この、その、あの、どの」搭配使用,表示大概的场所与大概的程度。

★ この辺で、今日の授業は終わりにする。/今天的课就到此结束。



※ 注意:① あたり可单独使用,而へん只能与指示连体词搭配使用。②「この辺り」比「この辺」表示的范围要大一些。

### 三、自我检测

#### 1. 次の漢字に振り仮名をつけなさい。

営業課    絵本                  女優    空港    給料    市街    道路  
今夜    渋滞する    豊か    工場    辺り    怪我    部品

#### 2. 仮名を漢字に直しなさい。

すうがく                  せんもん                  しぜん                  とまる  
うまれる                  とうさんする                  むすぶ                  べつに  
こうつうりょう                  ちいさな

#### 3. 次の言葉を日本語に訳しなさい。

受欢迎    拍照    做笔记    笔直的的道路    抽烟

#### 4. 正しい言葉をひとつ選びなさい。

(1) おなか痛いから、学校\_\_\_\_\_休みます。

A. を                  B. も                  C. で                  D. に

(2) 東京のあるホテルに\_\_\_\_\_ます。

A. 泊まり    B. 結び    C. 話して    D. 歌い

(3) あの人は\_\_\_\_\_に暮らしています。

A. 苦しく    B. で    C. 入れ    D. 豊か

(4) 上海\_\_\_\_\_生まれましたが、北京で育ちました。

A. は    B. が    C. を    D. で

(5) これとは\_\_\_\_\_よい方法があります。

A. に    B. 立って    C. べつに    D. が

(6) この\_\_\_\_\_には人がいません。

A. 帽子                  B. ネクタイ  
C. あたり                  D. 机